

2026年1月31日(土)

大好評の築地寄席「文化のつどい」に期待してください

毎年恒例となりました「文化のつどい & 新会員歓迎会」を、1月31日に開催いたします。龍谷大学落研出身の雷門音助（2010年経営卒）さん、桂優々（2009年文卒）さんのお二人にそろってご演出いただきます。雷門音助さんは、2026年5月に龍谷大学出身者では初の江戸落語の真打へ昇進し、三代目・雷門五郎を襲名予定です。したがって、今回が「雷門音助」としてご出演いただく最後の機会となります。

江戸落語の音助さんと上方落語の桂優々さんとの聞き比べもどうぞお楽しみください。新会員歓迎会は、年齢や、東京在住・在勤に関係なく、東京支部デビューの方もご参加いただけます。あれ？こんなにこちらに校友がいるの？という驚きの声も届いており、多彩な人々が深草・大宮・瀬田の話で盛り上がりります。ぜひ、あなたもご一緒に楽しい時間を過ごしまましょう。

（大原延恵 1985年文卒）



江戸落語の雷門音助さん



上方落語の桂優々さん

龍谷大学校友会東京支部だより第17号

2025年12月1日発行

- 発行：龍谷大学校友会東京支部
- 連絡先：ryukoku.koyukai.tokyo.info@gmail.com
- 発行人：大原延恵
- 編集人：小澤直之

2025年10月18日、東京・銀座のGINZA SIXにて、龍谷大学校友会東京支部の設立20周年記念パーティーが開催されました。2005年の設立以来、校友同士の



木村博史さん

川西賢志郎さん



福家由布季選手

谷口将隆選手

竹迫司登選手



総合を育みながら首都圏を中心に活動を続けてきた東京支部の節目を祝う本イベントには、世代や業種を超えて多くの校友が集い、笑顔と活気に満ちたひとときとなりました。

パーティーの冒頭では、吉本興業所属の人気芸人・川西賢志郎さん（2002経済入）をゲストにお迎えしたトークショーが行われました。進行役を務めたのは、クリエイティブディレクターでインプリメント株式会社社長の木村博史さん（1995法卒）。川西さんがご自身の書籍にまとめられた「仕事への向き合い方」や「人生の決断」など、社会人としてのビジネスマンドにも通じる内容を中心に、時に校友を巻き込みながら進行したトークには、多くの共感が寄せられ、会場は一気に和やかな空氣に包まれました。それぞれに活躍する校友たちに、参加者は大いに刺激を受けた様子でした。

続いて、龍谷大学出身のプロボクサーである福家由布季選手（2019文卒）、谷口将隆選手（2016文卒）、竹迫司登選手（2010経済入）の紹介が行われ、スポーツ界で活躍する同窓生の姿に、大きな拍手が送られました。

その後、赤松校友会会長による来賓のご挨拶、村田副学長からの祝辞をいただき、泉広報部長の乾杯の音頭で歓談タイムへと移りました。

パーティーの中盤では参加者同士がテーブルを囲みながら、近況報告や昔話に花を咲かせる姿が見られました。久しぶりの再会を喜ぶ声、仕事や家庭の話に共感し合う声、そして新しい出会いに名刺を交換する姿など、さまざまな交流が生まれ、校友会のつながりの強さを再認識させられる場面が数多くありました。

さらに、後半には参加者とともに考える「異業種交流イベント」を開催しました。登壇したのは、株式会社アミューズミュー



ジックエンタテインメント代表取締役社長の中西正樹さん（1998文卒）と、株式会社OVER ALLs社長の赤澤岳人さん（2005経済卒）。

異なる業界で活躍する二人の校友が、それぞれの仕事に対する情熱や挑戦について語り、さらに東京支部で出会って実現したコラボレーションの話は、会場全体に深い感銘を与えた。また、赤澤さんの呼びかけで、数名の校友も壇上に上がり、東京で活躍する多くの皆さんをご紹介する機会となりました。

この記念パーティーは、20年という年月を経て築かれた繋がりに加え、参加者同士が世代を超えて交流し、新たなつながりを生み出す場として、さらなる一歩となりました。

ご来賓の村田副学長からは、「東京支部の活気と龍大愛に感激し、実りのある一日となりました。」とのご感想が届いております。また、ボクシングの竹迫さんからも「東京支部の活動に少しでも力になれることがあれば、何でもご相談ください。」とのお言葉をいただきました。

今後も、龍谷大学校友会東京支部が、校友の皆様にとって心強い交流の場であり続けられるよう、さらに活動を広げていきたいと思います。ご参加いただいた皆様、そして本会の運営にご協力いただきました皆様に、心より感謝申し上げます。

（滝澤由美子 1990文卒）



中西正樹さん

赤澤岳人さん

文化のつどい&新会員歓迎会 概要

開催日時: 2026年1月31日(土)

スケジュール: 12:30 受付開始

第1部 文化のつどい 13:00~13:50

第2部 新会員歓迎会 14:00~15:30

第1部出演: 雷門音助(2010年経営卒)、桂優々(2009年文卒)

場所: 築地本願寺 第一伝道会館 振風道場

参考会員: 龍谷大学校友 並びにご家族・知人など

料金: 第1部 無料

第2部 3,000円

初参加者・2023年以降卒業生・大学生以下1,000円

ご家族2,000円(大学生以下のご家族1,000円)

事前振込: ゆうちょ銀行 ○一九店 当座貯金632739

口座名義 龍谷大学校友会東京支部

振込人名には、卒業年(西暦)、お名前を入力ください

例「2005コウユウタロウ」

申し込みフォーム: <https://x.gd/RgxrN> 申し込みフォーム→



申し込み締切: 2026年1月23日(金)

「観光と社会の持続可能性を考える」中井治郎先生がご講演

2025年6月14日(土)築地本願寺講堂にて、東京支部総会・講演会・懇親会が開催されました。支部総会では40名の参加をいただき、対面で総会報告を議決いたしました。

講演会は龍谷大学国際学部専任講師の中井治郎先生に、空前のインバウンド・ブームに沸く日本において、日本の文化と社会に与える影響と持続可能な観光のあり方を考え、「いま、私たちは何を『カネ』に変えているのか」文化の資源化を通して観光と社会の持続可能性を考える」と題して講演を頂きました。まさに観光公害『オーバーツーリズム』が身边になつており校友の皆様も興味津々で聞かれておりました。後の懇親会では、校友の皆様の近況報告等で盛り上がりました。

(高橋行渡 1986文卒)



中井治郎先生



LINE



Facebook



Instagram



ホームページ



会場 築地本願寺 第一伝道会館・振風道場
〒104-8435 東京都中央区築地3-15-1
● 東京メトロ日比谷線「築地」駅 徒歩1分
(出口1を上がって左へすぐ。出口2からは地上の陸橋または横断歩道です)
● 東京メトロ有楽町線「新富町」駅 徒歩5分
(出口4から新大橋通りを進行方向・南西に進む)
● 都営地下鉄 浅草線「東銀座」駅 徒歩5分
(出口5から晴海通りを歌舞伎座方面・南東に進む)
● 都営地下鉄 大江戸線「築地市場」駅 徒歩5分
(出口A1から新大橋通りを築地場外市場方面・北東に進む)